

IR 事業説明会 自動車部品・電池事業

2017年6月7日

自動車部品事業部門長

小塚 崇光

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

古河電気工業株式会社

蓄電池事業 他

- ・アイドリングストップ用
ウルトラバッテリー
- ・EN規格鉛蓄電池

蓄電池事業 他

ハーネス 事業

車載部品 事業

車載部品事業

「安全と環境をテーマに事業拡大」

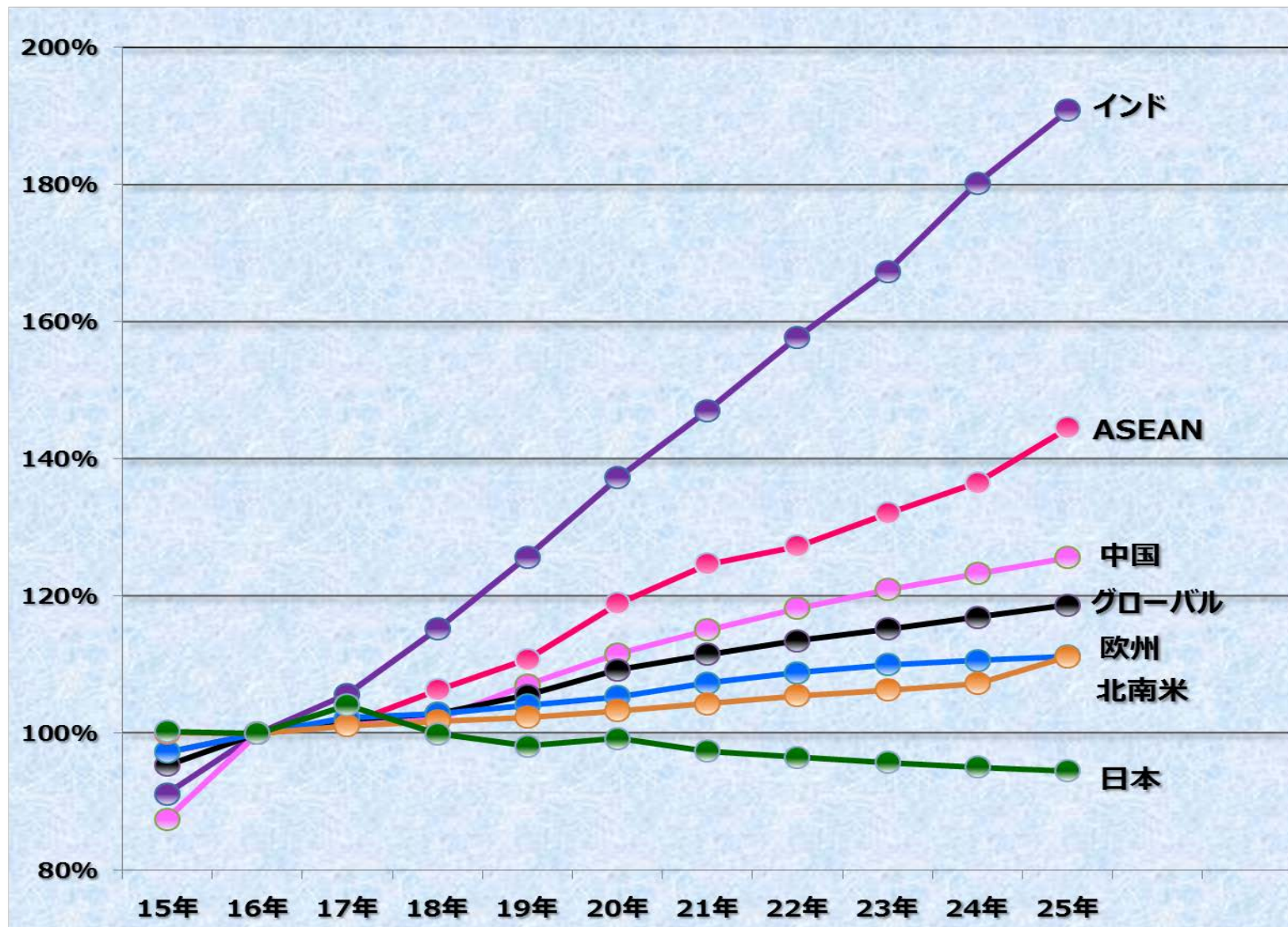
- ・SRC (ステアリングロールコネクタ)
- ・BSS (バッテリー状態検知センサ)
- ・車載レーダ、車内照明、等

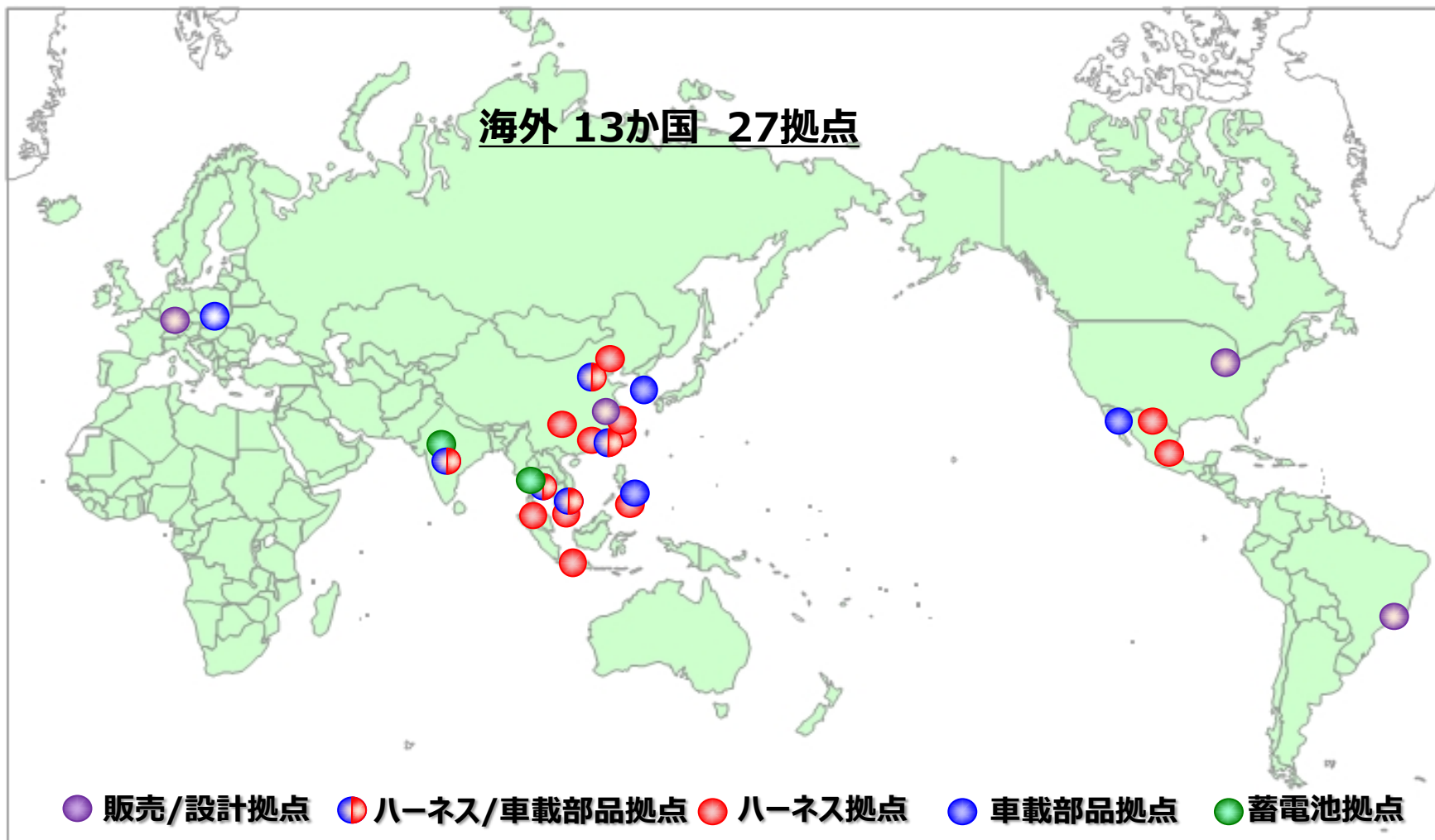
ハーネス事業

「アルミ化とグローバルシフト」

- ・アルミ電線
- ・防食端子 (α端子シリーズ)
- ・高圧ハーネス

2016年度を100とした時の各年度の生産台数の前提（17～：見通し）



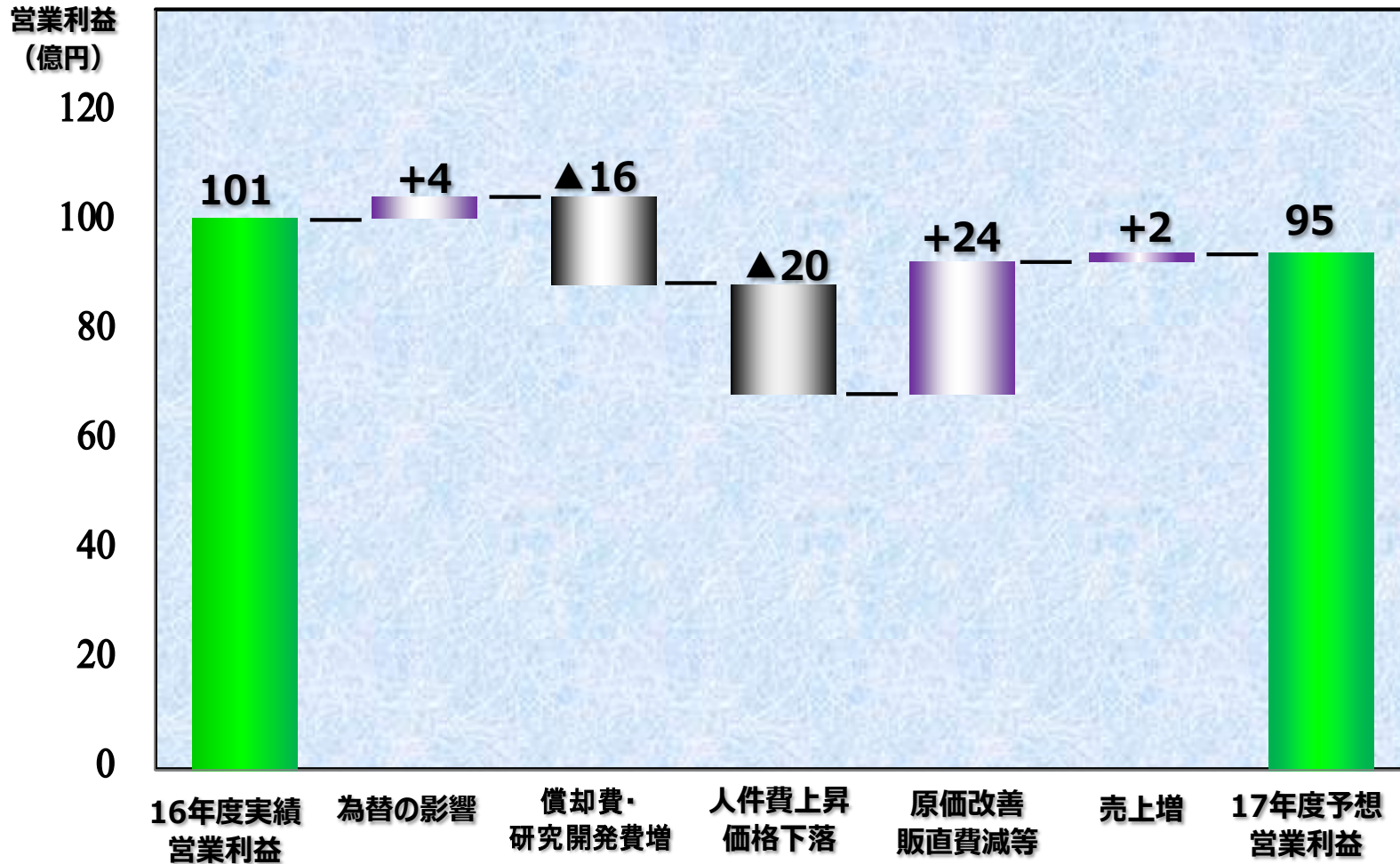


既存の拠点を最大限に活用
労務リスク、為替リスク低減のため生産体制を再構築

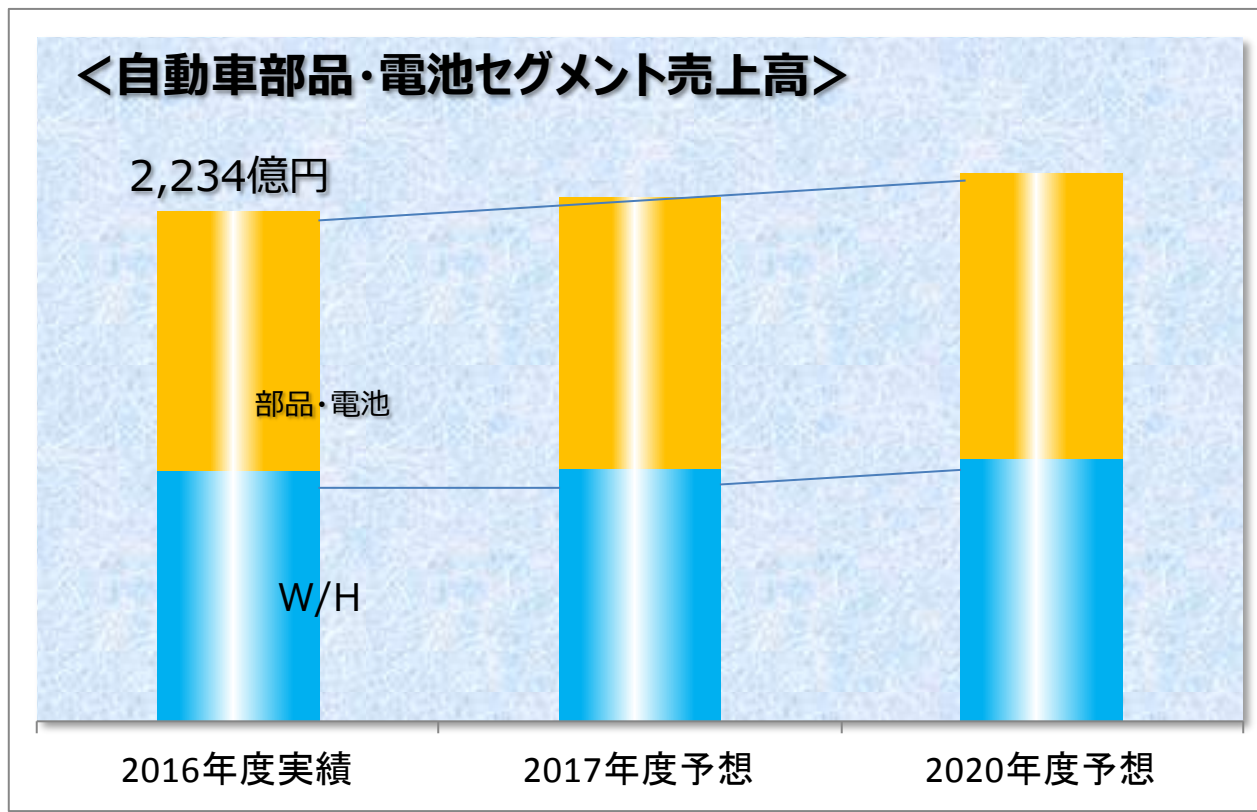
(単位：億円)

	16年度	17年度	前年比
売上高	2,234	2,300	103 %
営業利益	101	95	94 %
営業利益率	4.5 %	4.1 %	▲0.4 %

自動車部品・電池 営業利益 要因分析



環境・安全・自動運転の分野で当社が優位性を持つ製品のグローバル商圏拡大



- 環境 : アルミワイヤーハーネス、BSS、EPS関連製品（ハーネス、電子ユニット）
- 安全 : SRC、レーダ
- 自動運転 : レーダ

主要製品・用途・顧客層

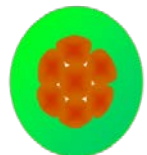
事業	注力製品	用途/数量	主な顧客層	海外売上比率 主要エリア
車載部品 (約3割)	<ul style="list-style-type: none"> ・SRC (車載エアバック用コネクタ) 	エアバック用コネクタ '16/2,900万個 '17/3,000万個	Tire1含む全世界カーメーカー	75% 全世界
	<ul style="list-style-type: none"> ・BSS (バッテリー状態検知センサ) 	車両電源マネージメント '16/250万個 '17/270万個	日系カーメーカー	75% 日本、中国、北米
	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺監視レーダ  <p>薄型筐体でパンパース面に搭載可能</p>	先進運転支援システム(ADAS) '16/ 8万個 '17/60万個	日系カーメーカー	日本
ハーネス (約5割)	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミハーネス 	車両軽量化によるグリーン化を推進	日系カーメーカー	30% 日本
	<ul style="list-style-type: none"> ・防食端子  <p>溶接 精密加工技術で端子の圧着部を同位化 ⇒アルミの腐食を防止</p>	アルミハーネス用防水端子	日系カーメーカー	
	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧ハーネス 	EV用高電圧耐用ハーネス	日系カーメーカー	
電池 (約2割)	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップ車用鉛蓄電池 ・EN規格鉛蓄電池 ・ハイブリッド車専用補機バッテリー 		カーメーカー(新車) カーディーラー(市販)	日本、アジア

ワイヤ・ハーネス (W/H)

- ・**高強度、高電導材料**でW/Hの細径軽量化を実現。アルミW/Hとともに軽量化・燃費向上にお応え



高性能合金線の特徴



純銅 : 0.22~0.35mm²

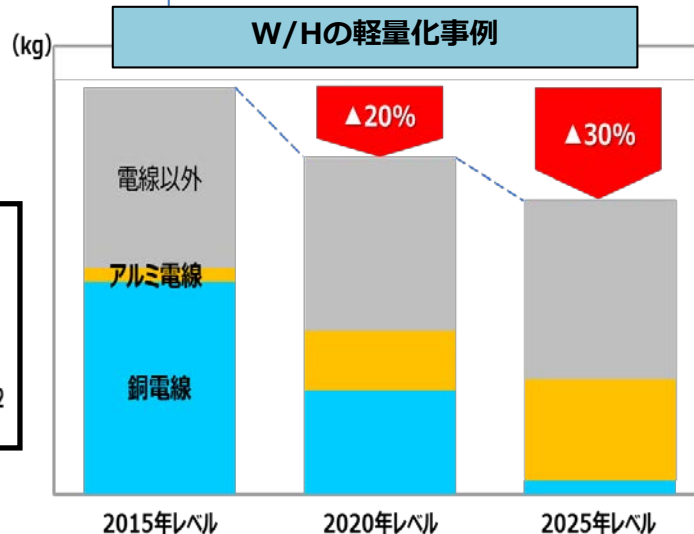
- ・断面積/重量半減
- ・強度同等以上



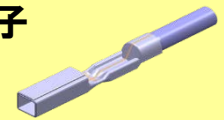
合金線 : 0.13mm²

ハーネス用端子

- ・**強度と導電性のバランス**を活かし、優れた曲げ加工性で端子の小型化を実現。
- ・アルミ防食端子(α端子)は、当社保有の**光ファイバレーザの溶接技術**を用い、気密性の高い優れた防食構造を提供。端子ラインアップ拡充により、ハーネスアルミ化率向上を促進

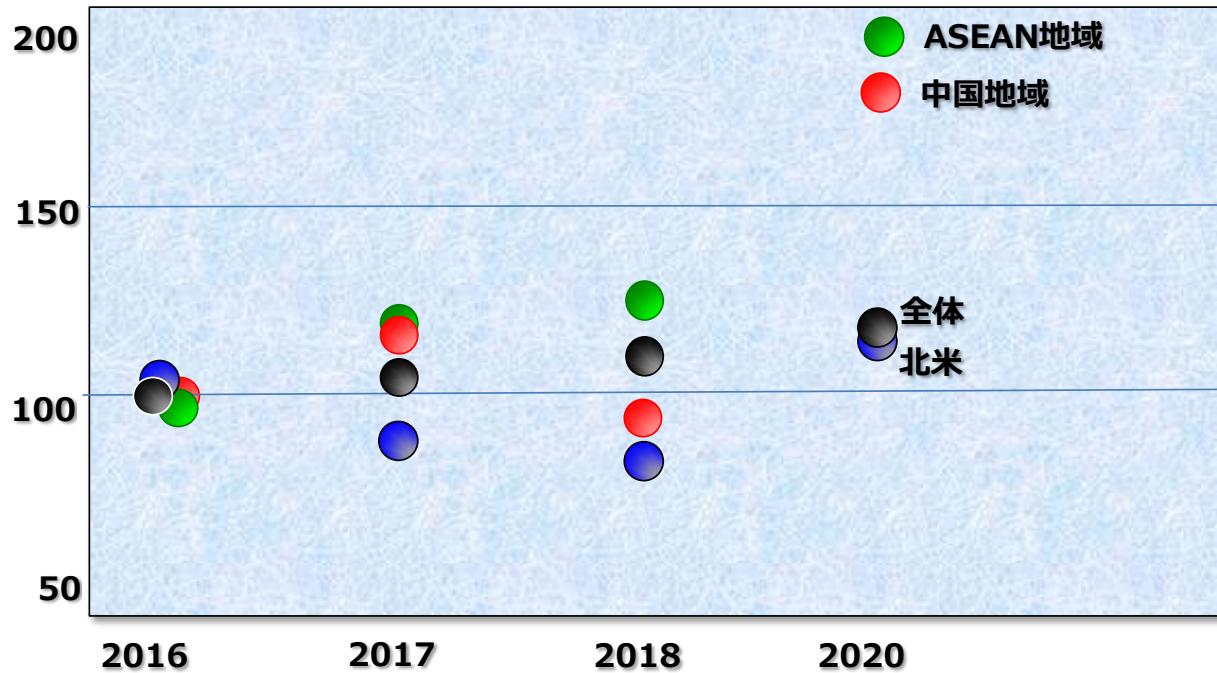


α端子



溶接に使用している
ファイバレーザ

ハーネス 2016年度を100とした時の各年度の売上推移



- ・アルミW/Hの電線、接続部品の差別化技術で軽量化ニーズを満たす
- ・カーメーカーの地産地消へのこだわりが弱まり、グローバルでの生産地最適化を検討
- ・中国: 日系カーメーカーの現地開発車やグローバル車の受注拡大
- ・ASEAN: 軽量化(アルミ電線 + α端子)を武器にピックアップトラック、二輪市場のシェア拡大
- ・北米: 生産体制の再構築

周辺監視レーダ

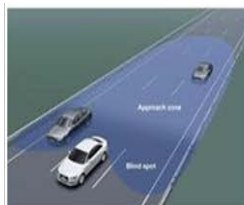
- ・ **通信インフラ事業で培った信号伝送技術や高周波技術**を組み合わせた、**当社独自のセンシング技術（パルス方式）**で、車の後方や死角にいる**歩行者や障害物を検知**



死角検知



車線変更補助

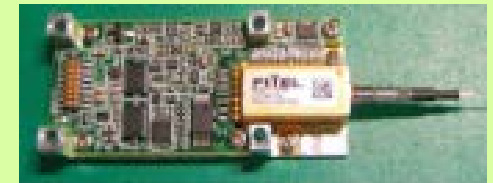


後退時接近物検知



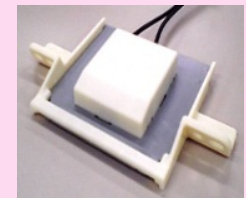
■ 信号伝送関連技術

- ・ I T L A

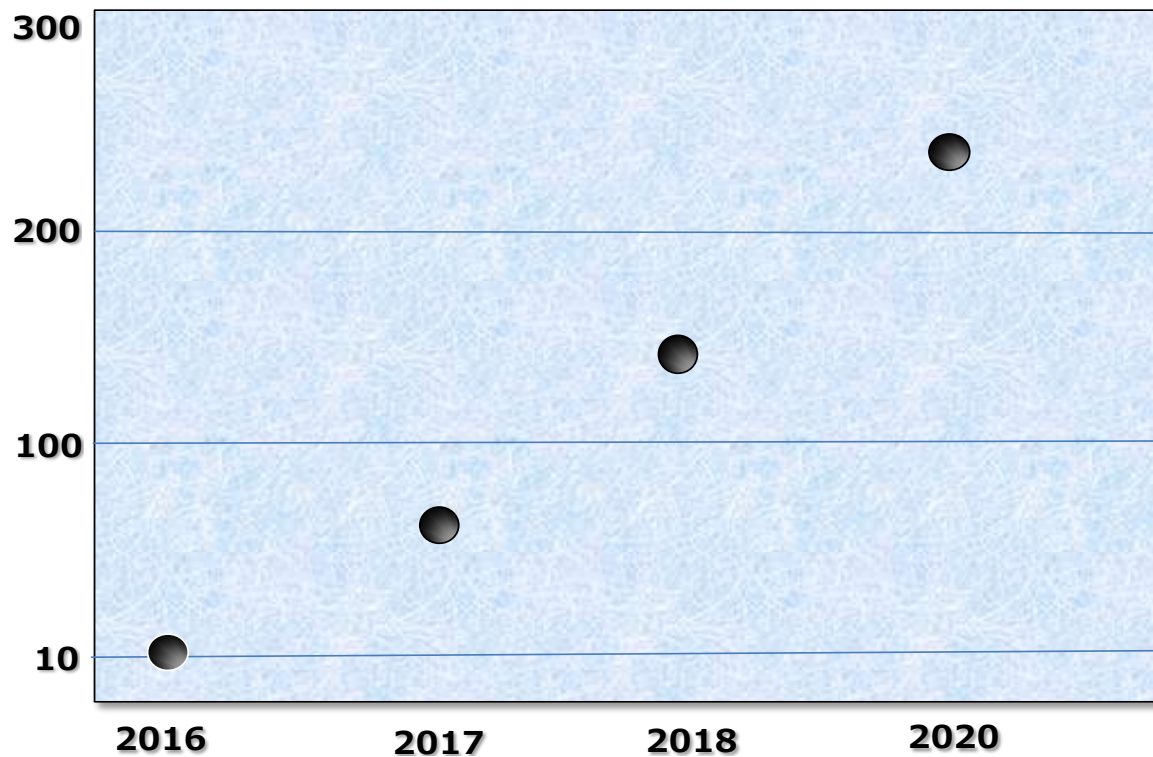


■ 高周波技術

- ・ 車載複合アンテナ等

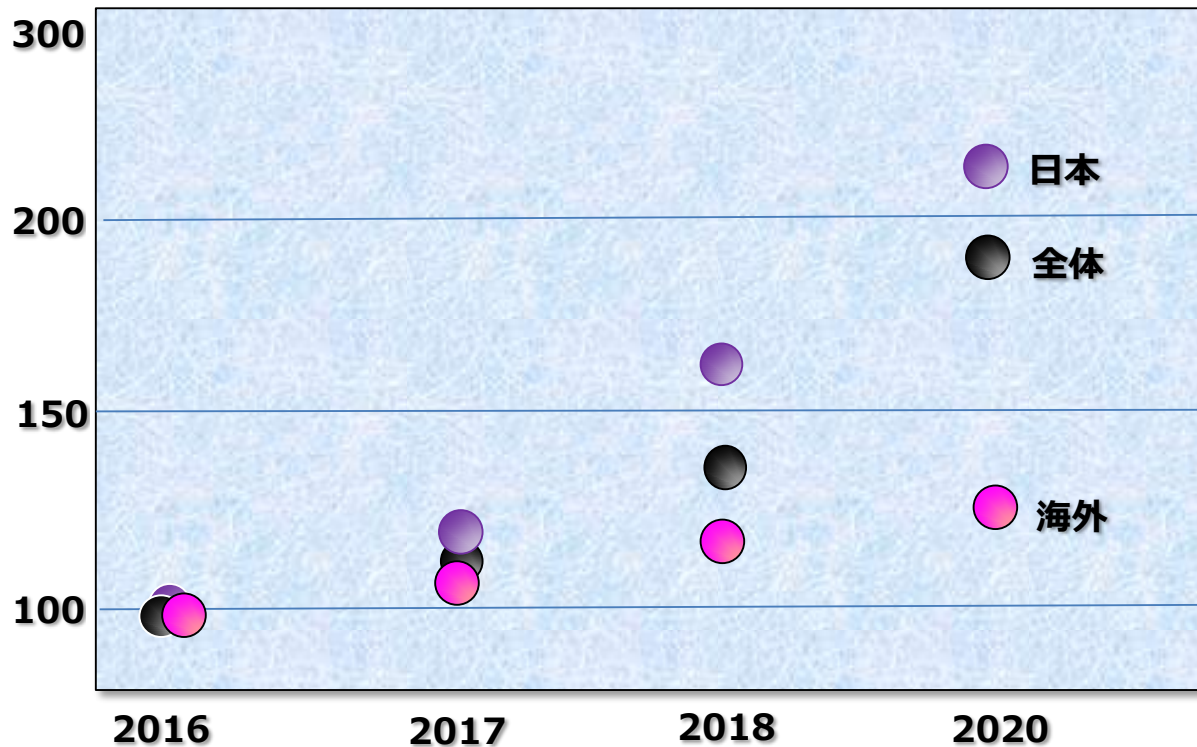


レーダ 2016年度を10とした時の各年度の数量推移



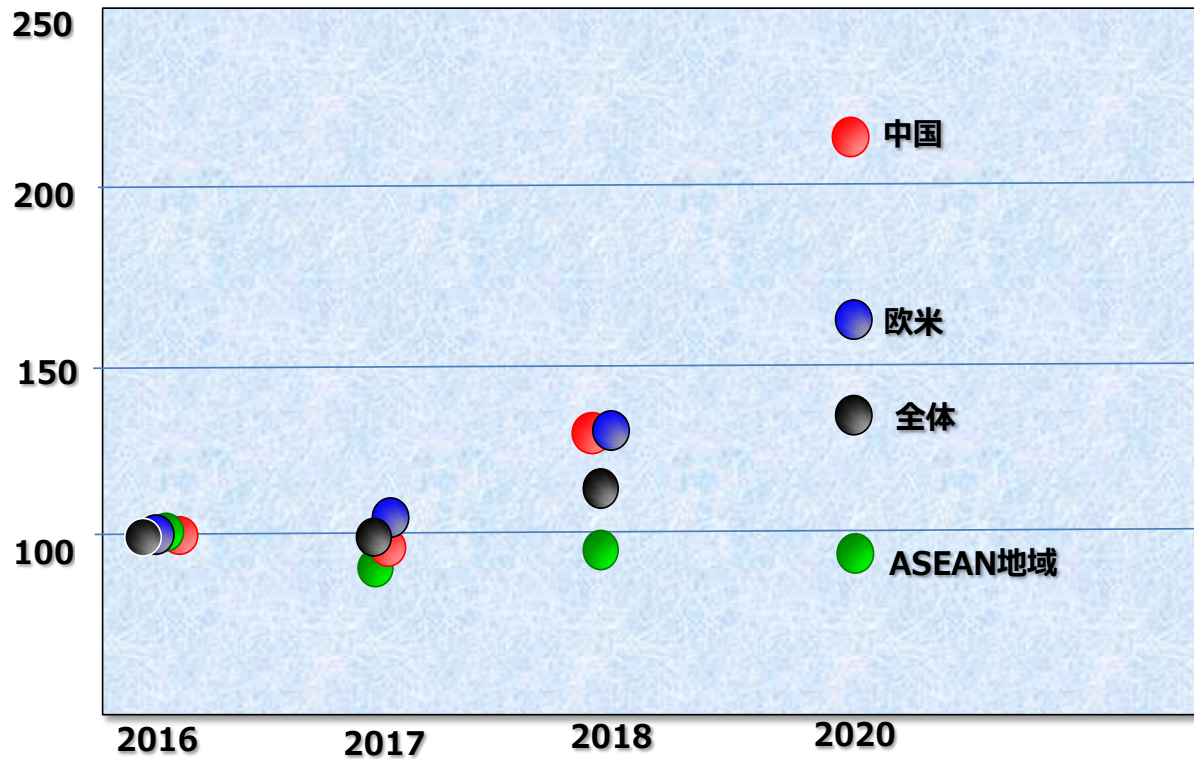
- ・ マツダCX-5に搭載され数量も拡大中
- ・ 2017年7月から2ライン目を立上げ増産
他車種に向けて拡販活動中

BSS 2016年度を100とした時の各年度の数量推移



- ・ 国内：新タイプでさらにシェア拡大
- ・ 海外：グローバル車受注でシェア拡大

SRC 2016年度を100とした時の各年度の数量推移



- ・ シェアNo. 1 を生かしたスケールメリットによるコスト競争力を強化
- ・ 欧米系カーメーカーの受注拡大を狙う

ご清聴ありがとうございました。

Bound to  ***Innovate***